



福島県議会議員  自民党

さとつよしのり

会津地域の定住人口・ 交流人口拡大を目指します。

首都圏に県が設置している移住・定住のための相談窓口機能を強化し、会津地域の魅力ある観光素材に磨きをかけインターネットや動画等をフルに活用した広域観光プロモーションを国内外で展開します。

教育環境と次代を担う 人づくりの充実を図ります。

学校教育施設の環境整備を進め、新しい時代に求められる学力の修得を図るとともに、歴史を学び郷土愛を育むカリキュラムを充実させ、生きる力を養い自ら未来を切り拓くことのできる人材を育成します。

子育て環境、医療・福祉サービスの 向上に取り組みます。

保育・医療・福祉分野の人材確保と労働意欲を喚起させる環境づくりを図り、各世代の利用者が必要とするサービスが当たり前を受けられる医療福祉行政を実現します。
また、フッ化物洗口事業などを始めとする子どもの健康に不可欠な事業の拡充を図ります。

農業・林業の再生と 成長産業化を推進します。

県産農産物等流通実態調査の結果に基づき、流通段階からの効果的な風評対策を行います。
また、品質と信頼の証であるGAP認証の取得支援や産地のブランド化を推進し、流通販路の拡大を促進します。

商工業の活性化と 雇用を確保します。

会津大学やハイテクプラザを核としたICTなどの先端産業集積や、自治体が整備する工業団地への企業誘致を支援し雇用を確保します。
また、伝統産業への革新的なアプローチによる市場価値の創出と魅力ある商店街づくりを支援します。

大規模化・多様化する 災害に備えます。

災害に強い県づくりを目指し、老朽化した橋梁やトンネルの長寿命化、交通の利便性や安全性を高めるために必要な予算を確保します。
さらに、大規模災害への備えに必要な装備（災害時移動薬局車両など）の充実も求めて参ります。

【進行中】いのちを守り、 障がい者にやさしい県にします。

現在「児童虐待防止等条例制定に関するプロジェクトチーム」の副リーダーとして、条文の素案を作成中です。
また、今春施行された「手話言語条例」等の理念に基づき、誰もが暮らしやすい福島県を実現します。

【1期目の大きな実績】 林業アカデミーの新設。

本会議場にて通算7回登壇し、林業の活性化、防災・減災対策、農作物等への鳥獣被害抑制の観点から、広大な山林を有する会津地域にとって欠かせない林業従事者を育成する機関「(仮称) 林業アカデミー」の設置を求め続け、計画化が実現しました。

新聞の一面トップを飾りました

プロフィール 1975年2月4日生まれ

会津高等学校卒業(高45回)
山形大学理学部数学科卒業
地元IT企業で13年間勤務した後、参議院議員秘書、衆議院議員秘書を経て、2015年の福島県議会議員選挙にて初当選
農林水産委員会、福祉公安委員会の副委員長を歴任

【事務所】白虎町2番地
Tel 0242-36-7015
Fax 0242-36-7016



HP



FB



TW



IG



Movie

後援会
討議資料